

物理サーバがクラウドのように利用できる、ペアメタルクラウドサービス ペアメタル型アプリプラットフォームで RAID モデルの提供を開始 ～ 高可用性を実現し、障害時のダウントIMEの短縮が可能に～

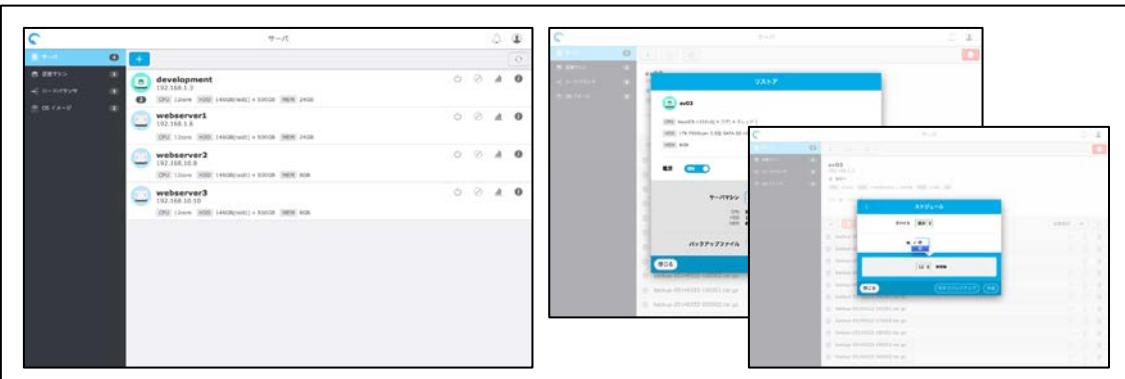
国内最大級のレンタルサーバサービス「at+link (エーティーリンク)」やクラウド型テレフォニーサービス「BIZTEL (ビズテル)」を展開する株式会社リンク(本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田元治)は、物理サーバが GUI(グラフィカル ユーザ インターフェース)からの操作で、追加・削除、コピーなどを行えるペアメタル※1クラウドサービス「ペアメタル型アプリプラットフォーム」において、2014年8月22日(金)より RAID モデルのマシンの提供を開始致します。

■クラウドの利便性やスピード感と、物理サーバのパフォーマンスを併せもったペアメタルクラウド

ペアメタル型アプリプラットフォームは、サービス提供開始以来おかげさまで多くの反響をいただいている。問い合わせの中には、専用サーバサービスからクラウドサービスへと移行し運用しているが「クラウドでは思ったほどコスト削減につながらなかった」「スペック通りの性能が出ないため、結果としてインスタンスの数が増え、運用管理が煩雑になってしまった」といった、クラウドへの不満も見受けられます。

では、再び専用サーバサービスへの移行を検討するかというと、クラウドの利便性に十分な魅力を感じているため、その選択をされる人は多くありません。そのため、両者のメリットを併せもつペアメタルクラウドは、そのようなユーザの要望を満たすサービスとして利用が広まりつつあります。

本サービスは、GUI から物理サーバを数十分でプロビジョニングすることができ、さらにサーバコピー・スナップショットといったクラウド機能も利用可能です。



GUI でさまざまな操作が可能

※1 ペアメタル：OS の入っていない物理サーバ

また、オーバーヘッドやネットワーク性能・I/O の低下といった仮想化の問題点も解決されるため、ユーザは物理サーバのパフォーマンスを維持しながら、クラウドの利便性も享受できるようになります。

■小規模構成からの利用を促進する RAID モデルの提供を開始

ベアメタル型アプリプラットフォームは、GUI からクラウドのような操作で手軽に物理サーバを追加することができるため、膨大なアクセスをロードバランシングしたサーバで処理するのに適しています。シングル HDD モデルであってもロードバランサーによって可用性を維持しながら運用することができるため、万一マシンが破損した場合も、その物理サーバを破棄し、GUI 上で複製した新しい物理サーバを立ち上げてロードバランシング対象に即時追加しなおすといった運用を実現しています。

しかし、より小規模な構成の場合はロードバランシングではなく RAID によって可用性を高めたいという声を多数いただいたことから、この度、XeonE3 系のサーバにおける RAID モデルの提供を開始しました。この RAID モデルによって小規模構成でも、障害時のダウンタイムを短縮し、サービスの停止時間を極力ゼロに近づけることができるようになります。

現在、サーバサービスの選定にあたっては「まずはクラウド」というクラウドファーストが増加傾向にあります。しかし、これからはスタートアップの際には仮想サーバを選択し、サービスの規模が大きくなってきた、または最初からある程度のアクセス数を見込む場合は物理サーバを選択するといった、サービスに適したサーバソリューションの選定が必要になります。リンクは今後もベアメタル型アプリプラットフォームにおいて「新しい技術を積極的に取り入れ、技術者のサーバ運用の効率化に貢献するインフラサービス」として順次さまざまな機能を提供してまいります。

■料金 ※赤字が今回追加になった RAID モデル

		初期費用	月額	日額
	系 6コア12スレッド / 32GB / SAS 146GB × 2(RAID 1) + SATA 500GB + SSD 400GB			

※ 税抜価格

※ ベアメタルラインナップは随時追加してまいります。

ベアメタル型アプリプラットフォームの詳細は、<http://app-plat.jp/> でご覧いただけます。

株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼動台数を持つ専用ホスティングを軸として、クラウド型ホスティングサービスやクラウド型テレフォニーサービス、セキュリティプラットフォームサービスなど、さまざまなインターネット関連サービスを提供しています。2009年からは農系事業にも取り組んでおり、2011年10月からは岩手県岩泉町にある自然放牧酪農場「なかほら牧場」を運営しています。事業内容の詳細は、<http://www.link.co.jp/> をご覧ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社リンク

担当：原田

〒107-0052

東京都港区赤坂7丁目3番37号

カナダ大使館ビル1階

TEL：03-5785-2255 / FAX：03-5785-2277

Eメール：marketing@link.co.jp